

# 茨城経協

Ibaraki Employers' Association

<http://www.ikk.or.jp> Email [info@ikk.or.jp](mailto:info@ikk.or.jp)

一般社団法人茨城県経営者協会



茨城経協

## CONTENTS

- 01 平成28年度定時総会開く  
鬼澤邦夫氏を会長に選任（再選）  
新たに木村真人氏、幡谷史朗氏、関正樹氏を副会長に選任
- 03 協会人事＜支部役員・幹事の方々＞
- 06 茨城キリスト教大学寄付講座  
「地域建設業の今とこれから」  
鈴縫工業株式会社 執行役員経理部長 鈴木達二氏
- 07 委員会報告  
産業政策／労働企画／経営教育／環境他／青年経営研究会
- 09 支部だより  
水戸／鹿行／支部共催
- 11 「2016会員増強運動」の状況  
～6月純増6社、安定的に伸長。会員数1,011社！～  
  
新入会員のご紹介
- 12 NPO情報Vol.189＜横田能洋＞  
「常総市の災害体験の記録冊子の発行にご協力を」
- 13 経営者・管理者のための挨拶・スピーチのポイント④＜葛田一雄＞  
「重要な内容や聴き手の心を掴むための意識すべき事柄」
- 15 セミナー・事業等のご案内

## 鬼澤邦夫氏を会長に選任(再選)

### 新たに木村真人氏、幡谷史朗氏、関正樹氏を副会長に選任

本会は去る6月10日(金)、水戸市千波町の水戸プラザホテルにて定時総会を開催した。

会員280名が出席し、平成27年度の事業活動報告、収支決算報告、平成28年度の活動計画などのほか、役員を選任などが承認された。



開会宣言に続き、鬼澤邦夫会長が挨拶に立ち、「足下の経済情勢は、昨年後半からの中国経済やアジア新興国経済の減速により、製造業の生産活動の低下傾向などもみられ、年初からの株式、為替の不安定な動きも加わり景気は足踏み状態にある。7日に発表された日銀水戸事務所の金融経済概況によると、「緩やかに回復しつつある」との見方は変わっていないが、新興国経済が減速した状態から脱していく見通しもあり、改めて回復基調が広く波及することを願っている。経協の事業については、会員増強活動において、創立70周年を迎える平成29年度の目標としていた1,000社を1年前倒しで達成することができた。皆様のご協力に対し心より感謝申し上げる。本年度は第7次中期運営要綱の最終年度であり、会員の方々、地域の方々に『経営者協会は頼りになる』と評価いただけるよう更なる活動の充実を図ってまいりたい。私も微力ながら全力を尽くす所存です。引き続き、力強いご支援ご協力をお願いしたい」と述べた。

次に、来賓代表として西井裕樹茨城労働局長が挨拶した。この後、鬼澤会長が議長となり、第1

号議案「平成27年度事業活動報告の承認を求める件」、第2号議案「平成27年度収支決算報告の承認を求める件」、第3号議案「常勤役員の報酬総額」について審議し、それぞれ原案どおり承認可決された。

次に、第4号議案「役員を選任の件」として、候補者全員の理事就任を満場一致で承認可決した。

総会議事終了後、第2回理事会を開催、鬼澤会長、小濱裕正副会長、高橋日出男副会長、加子茂副会長が再任され、新たに木村真人氏(新日鐵住金(株)鹿島製鐵所副所長)、幡谷史朗氏(茨城トヨタ自動車(株)代表取締役社長)、関正樹氏(関彰商事(株)代表取締役社長)を副会長に選任した。

その後、再選された鬼澤会長より「役員一同、会の発展と地域の活性化に精一杯努力して参りたい。会員の皆様のご支援ご協力をお願いしたい」と述べた。

続いて、今回退任された竹中弘明副会長(新日鐵住金(株)執行役員鹿島製鐵所所長)、新任の木村真人副会長、幡谷史朗副会長、関正樹副会長より退任および就任の挨拶がなされた。

この後、記念講演に移り、株式会社日立製作所相談役の川村隆氏の「ザ・ラストマン 日立グループのV字回復を導いた『やり抜く力』」と題する講演がなされ、2007年の世界金融危機で7,00億円



以上の巨額赤字を出しながら2年でV字回復を実現した経営改革やトップリーダーのあるべき姿などについてお話いただいた。

最後に、国会議員やマスコミの代表にもご参加いただいた交流パーティを行い散会した。

#### □ 役員名簿（平成28年度～29年度）

会長	鬼澤邦夫	(株)常陽銀行 取締役会長
副会長	小濱裕正	(株)カスミ 代表取締役会長
副会長	高橋日出男	(株)協立製作所 代表取締役社長
副会長	加子 茂	(株)日立ライフ 代表取締役社長
副会長	木村真人	新日鐵住金(株) (新) 鹿島製鐵所副所長
副会長	幡谷史朗	茨城トヨタ自動車(株) (新) 代表取締役社長
副会長	関 正樹	関彰商事(株) (新) 代表取締役社長
専務理事	沢畑慎志	一般社団法人茨城県経営者協会
理事	小野 寛	JX金属(株) 取締役常務執行役員日立事業所長
理事	家次 晃	(株)日立製作所 (新) 電力ビジネスユニット日立事業所 副事業所長
理事	柳生 修	コロナ電気(株) 代表取締役社長
理事	岡野勇次	(株)ケーズホールディングス 専務取締役管理本部長
理事	徳成卓也	東日本電信電話(株) 茨城支店長
理事	西村 寛	(株)水戸京成百貨店 代表取締役会長
理事	藤川雅海	(株)筑波銀行 代表取締役頭取
理事	本井 正	日立建機(株) 執行役開発・生産統括本部副本部長
理事	坂井雅紀	キャノンエコロジーインダストリー(株) 代表取締役社長
監事	小田部卓	(株)茨城新聞社 代表取締役社長
監事	埴 由博	水戸信用金庫 理事長
監事	横山哲郎	有限責任監査法人ひばり 代表社員理事長

### 平成28年度事業活動計画

#### 【活動方針】

平成28年度は、第7次中期運営要綱（平成26年度～28年度の中期計画）の最終年であり、引き続き要綱に掲げた『会員・地域から頼りにされる茨城経協へと進化する』ことをめざし、①情報収集・情報発信の強化、②会員交流機会の拡充、③研修・セミナー事業のさらなる内容充実、④地域社会への貢献活動の強化、⑤政策提言力の向上の5つの重点に取り組んでまいります。

会員の皆様の課題解決、経営力向上を支援し、企業活力の高揚に取り組み、地域経済・地域社会の活性化に貢献してまいります。

また、業種や地域によっては、未だ東日本大震災等からの復興が道半ばであることから、引き続き、関係機関との連携協力に努め、早期復興に役割を果たしてまいります。

#### 【重点事業】

1. 会員の経営力向上のための情報収集・情報発信の強化
  - (1) 会員の経営に役立つ情報収集・発信
  - (2) 人事・労務・人材育成、人材確保分野の情報収集・発信
  - (3) 人事労務および環境経営等の経営労務相談活動の充実
2. 会員相互のネットワークづくりのための交流機会の拡充
  - (1) 広域的（全県および他県経協会員等）な経営者間交流の機会の拡充
  - (2) 会員企業の経営力・技術力向上とビジネス交流の機会の提供・支援
  - (3) 多様な交流機会の拡充（青年経営研究会、女性活躍研究会等）
3. 会員のニーズを踏まえた研修・セミナー事業の充実
  - (1) 経営革新を推進する業種別、階層別研修・セミナーの充実
  - (2) 先進的経営、環境経営、人材育成の事例紹介・勉強会の開催
  - (3) 会員企業の研修等のサポート体制の充実
4. 「豊かな茨城づくり」のための社会貢献活動の強化
  - (1) 「安全安心なまちづくり運動」の継続
  - (2) 次世代を担う若者の育成のための「県内大学への寄付講座」の継続
  - (3) 新たな地域貢献活動の展開
5. 地域社会発展のための政策提言力の向上
  - (1) 会員ニーズ把握、政策提言・要望活動とその実現
  - (2) 経団連、茨城産業会議を通じた政策提言・要望活動
  - (3) 地域社会への情報発信および連携強化（行政や関係機関との懇談等）

## <支部役員・幹事の方々>

当協会では、各地区支部役員・幹事の任期満了に伴いまして、下記の方々に各役職を委嘱しました。  
(任期は2年、敬称略)

### 県北地区支部

支部長	大原 弘彰	(株)茨城サービスエンジニアリング 代表取締役社長
副支部長	大高 利夫	(株)中村自工深川製作所 取締役工場長
幹事長	小川 幸則	小川産業(株) 代表取締役社長
幹事	和田 祐司	(株)アドサポート 代表取締役社長
幹事	村田 文彦	(株)五浦観光ホテル 専務取締役
幹事	坂本 英治	茨城プレイティング工業(株) 代表取締役会長
幹事	森井 健次	JX金属(株)磯原工場 総務部総務部長
幹事	福地 孝徳	(株)常陽銀行 磯原支店長
幹事	鈴木 淑登	鈴木工務店(株)
幹事	大平 敏明	太平産業(株) 代表取締役社長
幹事	明智健太郎	明和電気(株) 代表取締役社長

### 日立地区支部

支部長	館岡 司	日立電鉄交通サービス(株) 取締役社長
副支部長	深澤 正勝	日立セメント(株) 監査役
副支部長	小野 寛	JX金属(株) 取締役常務執行役員日立事業所長
副支部長	今泉 良	(株)日立製作所日立事業所 総務部長
幹事長	水出 浩司	(株)日立製作所日立事業所 総務部庶務課長
副幹事長	河西 隆史	日立ライフ(株) 総務部長
副幹事長	近藤 克行	日立電鉄交通サービス(株) 総務部庶務グループ部長代理

### 常陸・那珂地区支部

支部長	柳生 修	コロナ電気(株) 代表取締役
副支部長	三代 正夫	センター電機(株) 代表取締役
副支部長	高萩 光男	日立工機(株) 取締役
幹事長	庵原 俊之	(株)日立製作所ビルシステムビジネスユニット 総務部長
幹事	岡本信一郎	茨城グリコ(株) 総務課長
幹事	朝川 宏	(株)常陽銀行 ひたちなか支店長
幹事	相澤 祐一	東興機械工業(株) 代表取締役社長
幹事	雲井 修一	日本原子力発電(株) 東海事業本部地域共生部次長
幹事	遠藤 博之	日立オートモティブシステムズ(株) PT事総務部長
幹事	幕田 雅春	日立工機(株) 総務部副部長
幹事	福井 紳哉	(株)日立ハイテクノロジー 那珂地区生産本部人事総務本部那珂総務部長

### 水戸地区支部

支部長	西村 寛	(株)水戸京成百貨店 代表取締役会長
副支部長	太田 正明	茨城倉庫(株) 取締役社長
副支部長	吉久保富美	(株)一品 代表取締役会長
副支部長	黒澤 輝子	(株)クロサワ眼鏡 取締役相談役
副支部長	木元 由孝	株木建設(株)茨城本店 取締役常務執行役員本店長
副支部長	増山 弘	(一財)常陽地域研究センター 理事長
幹事長	梅林富士夫	(株)ニコン水戸製作所 所長
副幹事長	谷津 幸男	茨城倉庫(株) 取締役
副幹事長	阿部 重典	茨城放送(株) 総務局長
幹事	篠原 友幸	いばらく乳業(株) 総務部長
幹事	笛木 尚雄	(株)関電工 茨城支社部長兼総務チームリーダー
幹事	中島 文規	(株)常陽銀行 常務執行役員本店営業部長

幹事	斉藤 幸樹	日本原子力発電(株)東海事業本部 地域共生部茨城事業所課長
幹事	浅葉 俊幸	東日本電信電話(株)茨城支店 企画総務部門長
幹事	藤田 卓也	(株)フジタビジネスマシズ 代表取締役社長
幹事	出沢 憲二	茨城トヨタ自動車(株) 常務取締役
幹事	沼田 安広	(株)茨城新聞社 取締役NIE担当地域連携室長兼NIE事務局長
幹事	高貫 修	(株)ITS 代表取締役

### 土浦・石岡・つくば地区支部

支部長	本井 正	日立建機(株) 執行役開発・生産統括本部副本部長
副支部長	沼尻 年正	沼尻産業(株) 代表取締役社長
副支部長	酒寄 新一	関東鉄道(株) 常務取締役
副支部長	岩本 伸行	ぺんてる(株) 茨城工場長
幹事長	内田 勉	(株)カスミ 監査役
副幹事長	山根 喜美	日立建機(株)土浦工場 人財総括本部総務グループ部長代理
幹事	五十嵐 徹	一誠商事(株) 代表取締役社長
幹事	塚本 一也	大曽根タクシー(株) 取締役社長
幹事	小磯 幸雄	キャノン(株)阿見事業所 人事課長
幹事	櫻井 裕之	(株)常陽銀行 執行役員土浦支店長
幹事	湯本 修	(株)筑波銀行 人事部部長代理
幹事	高野 敏正	(株)東京電機 取締役
幹事	飯島 洋一	中川ヒューム管工業(株) 社長室部長
幹事	荒川 卓也	(株)日立製作所土浦事業所 人事総務本部土浦総務部長
幹事	片桐 和則	プリマハム(株) 茨城工場 総務課長

### 取手・龍ヶ崎地区支部

支部長	九鬼 理宏	キリンビール(株) 取手工場長
副支部長	望月 英俊	カガミクリスタル(株) 代表取締役社長
副支部長	岡野 和徳	キャノン(株) 取手阿見人事部長
幹事長	中島 健輔	日本メクトロン(株) 人事部長
幹事	佐藤 孝	(株)アドバンス 代表取締役
幹事	張谷 昌利	キャノン(株)取手事業所 人事課長
幹事	林 義和	キリンビール(株)取手工場 総務広報担当部長
幹事	塩原 隆	(株)常陽銀行 取手支店長
幹事	片平 正夫	(株)常陽銀行 竜崎支店長
幹事	伊藤 俊雄	総合建物サービス(株) 常務取締役
幹事	柳沢 章博	日本通運(株)東京東支店 次長

### 県西地区支部

支部長	佐藤 計二	日立化成(株) 下館事業所長
副支部長	大野 豊	NC東日本コンクリート工業(株) 代表取締役社長
副支部長	西田 吉賢	(株)スミハツ 常務取締役管理本部長
幹事長	岡本 俊一	関彰商事(株) 上席執行役員人事部長
副幹事長	館野 博	日立化成(株) 下館事業所管理センタ長
幹事	青木 繁政	青木重機運輸(株) 代表取締役
幹事	菅原 琢也	(株)茨城介護サービス 代表取締役
幹事	天川 和也	NC東日本コンクリート工業(株) 川島工場労務グループ
幹事	飯塚 勝夫	(株)協立製作所 総務部長
幹事	小野 博史	(株)常陽銀行 執行役員下館支店長
幹事	小杉 功	(株)スミハツ 管理本部総務部主管
幹事	高島 永幸	日本ハムファクトリー(株) 茨城工場設備保全課長

### 古河坂東地区支部

支部長	阪 好弘	京三電機(株) 代表取締役社長
-----	------	-----------------

副支部長	田中康一郎	積水ハウス(株) 関東工場長
副支部長	内藤 忠志	HARIO(株) 取締役副社長
副支部長	北島富佐雄	北進産業(株) 代表取締役会長
幹事長	小林 太志	三桜工業(株) 総務部長
副幹事長	小島 一文	関東通運(株) 総務課長
副幹事長	山口 晃男	(株)常陽銀行 古河支店長
幹事	野村 竹志	金澤工業(株) 常務取締役営業部長
幹事	野口 享治	京三電機(株) 人事総務部長
幹事	古谷 孝	(株)古河第一自動車学校 取締役
幹事	須藤 康之	須藤製糸(株) 代表取締役社長
幹事	小峰 克彦	積水ハウス(株) 関東工場 総務部長
幹事	飯野 陽司	トモエ乳業(株) 総務部長
幹事	落合 威夫	北進産業(株) 取締役総務部長

### 鹿行地区支部

支部長	木村 真人	新日鐵住金(株) 鹿島製鐵所 副所長
副支部長	埜 秀雄	鹿島都市開発(株) 代表取締役
幹事長	鴨川 和也	日本メクトロン(株) 鹿島工場 人事課長
副幹事長	原 謙次	(株)ハラキン 代表取締役
幹事	宮崎 敏明	鹿島石油(株) 鹿島製油所 総務グループ担当マネージャー
幹事	下河 茂樹	鹿島都市開発(株) 総務部財務担当部長
幹事	安嶋 淳	(株)常陽銀行 執行役員鹿島支店長
幹事	随念 学	新日鐵住金(株) 鹿島製鐵所 人事総務室長
幹事	原 一也	(株)タイヨー 総務部長
幹事	友澤 邦夫	(株)トクヤマ鹿島工場 総務課長
幹事	木内 正樹	日石興産(株) 代表取締役
幹事	矢幡 俊彦	日鉄住金物流鹿島(株) 総務部長
幹事	増田 成秀	日鉄住金テックスエンジ(株) 総務部長
幹事	安達 圭逸	藤井建設(株) 取締役安全環境部長
幹事	小橋 一男	(株)マルシン 代表取締役
幹事	箕輪 直輝	箕輪リース(株) 専務取締役

### 【新任役員】

副会長兼鹿行地区支部長

木村真人氏 新日鐵住金(株) 鹿島製鐵所副所長



副会長

幡谷史朗氏 茨城トヨタ自動車(株) 代表取締役社長



副会長

関正樹氏 関彰商事(株) 代表取締役社長



## 地域建設業の今とこれから

鈴縫工業株式会社 執行役経理部長 鈴木 達二氏

当社の創業は大正7年(1918年)で、2年後の2018年には創業から100年の節目を迎えます。当社グループは総合建設業(ゼネコン)を中心に、不動産業、建設資材製造・販売等の事業の他、介護事業、太陽光発電事業を運営しています。本社が日立市に所在していることから、地元の茨城キリスト教学園様との関わりも深く、仕事面でもご縁をいただいております。本日は皆さんに、建設業はとても身近な産業であり、地域に欠かせない産業であることをお伝えしたくお話しさせていただきます。

まず、建設業はとても裾野が広い産業です。官公庁、民間企業、個人などの発注者から建設工事を請負った受注者(元請建設業者)が施工を行います。その施工管理のもとでは数多くの専門工事業者が協力業者としてそれぞれ特化した分野の施工に従事しています。

その他、工事の計画・設計等を行う設計事務所や建設コンサルタント、資機材を扱う業者など、多種多様な関係者の仕事によって建設工事は成り立っています。このようなことから、建設業の裾野の広さをイメージして頂けたのではないかと思います。そのようにして完成したものは、皆さんが暮ら

す住宅、普段使っている道路などの交通インフラや公共施設、校舎、商業施設、そして防災施設などになります。建設工事は地域づくりに大きな役割を果たしているのです。そして、それらの維持、管理、修繕もまた、皆さんの生活に直結した建設業の大切な仕事です。

我々地域に根ざす建設業の役割・特徴としては、①裾野が広い地場産業、②インフラ整備・維持の担い手、③災害時対応の即戦力、④地域に密着した施工・アフターメンテナンス、⑤地域の一員としての地域貢献活動、などが挙げられます。特に自然災害発生時には、その初期段階から業界をあげて対応し、行政機関と密接に協力しながら被災現場の安全確保、早期復旧に取り組みます。東日本大震災、そして昨年9月に発生した関東・東北豪雨の被災地においても、多くの地元建設業者により不眠不休の復旧作業が行われました。我々の仕事は、地域で暮らす多くの方々の安全と安心に繋がっていく、大変遣り甲斐のある仕事だと考えています。

業界の大きな課題として、“担い手不足”があげられます。建設



業に携わる就労者数が減少するなか高齢化も進んでおり、業界として危機意識をもって課題に取り組んでいます。昨今では建設工事における生産性の向上に向けて、ICTの活用が進んでいます。例えば、ドローンによる3次元測量データの活用や、それとリンクしたICT建設機械による施工支援や半自動制御といった新技術が開発されています。そのようなハード面での改善と同時に、若者や女性を含めた幅広い人材が生き生きと働ける職場となるよう、ソフト面の改善にも業界全体で取り組んでいます。

最後になりましたが、本日お話しさせていただいた内容が、建設業や建設工事を理解するきっかけとなり、今後皆さんにとって少しでもお役に立てば幸いです。また、将来の就職先として建設業を選択肢に加えて頂くことも検討頂ければ、大変嬉しく思います。

## 産業政策委員会

### 第1回産業政策委員会を開催

産業政策委員会(委員長 深澤 正勝氏 日立セメント(株)取締役専務執行役員)は、6月20日(月)、経営者協会会議室において、第1回産業政策委員会を開催した。

開催にあたり、深澤委員長より、「本日は、平成28年度の県政要望案について協議を行うので、会員企業のニーズを的確に反映した県政への提言・要望となるよう、忌憚のない意見をいただき、活発な討議をお願いしたい。」との挨拶がなされ

た。議事では、平成28年度の活動予定、平成28年度会員ニーズアンケート調査結果(回答率39.2%)についての事務局報告後、平成28年度県政要望案についての協議がなされ、出席者からは、「人口減少社会への取組み強化」、「産学官連携した研究開発への取組み強化」、「平成27年関東・東北豪雨を踏まえた防災対策の強化」を求める意見が寄せられた。

県政要望書は、本委員会での修正事項をまとめ、7月22日の第1回政策委員会での承認を経て、10月上旬を目途に茨城県に提出される。



## 産業政策委員会

### 第1回会員ニーズ調査部会を開催



産業政策委員会(委員長 深澤 正勝氏 日立セメント(株)取締役専務執行役員)の会員ニーズ調査部会(部会長 家次 晃氏(株)日立製作所電力ビジネスユニット日立事業所副事業所長)は、6月8日(水)、経営者協会会議室において、第1回会員ニーズ調査部会を開催した。

開催にあたり、家次部会長が「今年度についても、来年度の県政諸施策や予算策定に反映されたく、昨年度並みのスケジュールで要望書の提出を行いたいと考える。本日は、平成28年度県政要望素案についての協議が中心となるが、過日実施したアンケート調査結果を踏まえ、タイムリーかつ有効な提言・要望となるよう、皆さまより忌憚のない意見をお願いしたい」と挨拶した後、新メンバー3名の紹介がなされ、議事に移った。

議事では、事務局から平成27年度の活動、平成28年2月19日(金)に開催した「茨城県との意見交換会」、また、平成28年度会員ニーズアンケート調査の集計結果(回答率

39.2%)についての報告がなされ、平成28年度県政要望素案についての協議へと移った。

平成28年度県政要望素案については、会員企業から示された要望、意見をもとに事務局が作成した具体的要望内容を検証しながら、「雇用確保に向けた取組強化」「女性の活躍推進に向けた支援」「防災対策の強化」「地方創生に向けた各種取組み」などに関し、活発な意見交換がなされた。

本会議で出された部会員からの意見などを踏まえ素案を修正し、部会長の承認後、6月20日開催の第1回産業政策委員会に諮ることが承認された。

## 労働企画委員会

### 第7期「若手の人事労務担当者の勉強会」を開催 テーマは「人口減少社会における、人材確保・定着と育成プログラムを考える」

労働企画委員会(委員長 家次 晃氏(株)日立製作所日立事業所副事業所長)は6月23日(木)、日立市・大甕クラブにおいて、第7期目となる「若手人事労務担当者のための勉強会」をスタートさせた。

本勉強会は、会員各社の若手の人事労務担当者が学び合いを通じて、労務管理スキルの向上と同世

代の「仲間づくり」を目的として開催するもの。

第7期メンバーは22名。全5回の会合を通じて、各社の「人口減少社会における、人材確保・定着と育成プログラムを考える」について検討を加えていく。

初回の会合では、第1期からアドバイザーをお務め頂いている安田尚道氏(常磐大学大学院教授)から「人口減少社会の問題点と人事労務管理」と題して講演頂いた。

次回会合からメンバーを3チームに分けて、グループワークを行い、10月の予定されている最終会合では、成果報告会を開催する予定となっている。



#### <第7期メンバー会社>

(株)ケーズホールディングス、(株)小松製作所茨城工場、関彰商事(株)、(株)日立製作所、(株)マカベ、イセデリカ(株)、東日本電信電話(株)茨城支店、関東鉄道(株)、JX金属(株)日立事業所、茨城県職業能力開発協会、(株)茨城木材相互市場、(株)カスミ、京三電機(株)、光陽精機(株)、新日鐵住金(株)鹿島製鐵所、(株)タイショー、大陽日酸東関東(株)、東京フード(株)、日立電鉄交通サービス(株)、べんてる(株)茨城工場、(株)水戸京成百貨店、社会福祉法人山ゆり会





### ＜今後のスケジュール＞

- 第2回 28年7月14日(木)  
会場：日立製作所・日立研究所・勝田地区(ひたちなか市)  
第3回 28年8月4日(木)～5日(金)

- 会場：「豊里ゆかりの森・森のセンター」(つくば市遠東)  
第4回 28年9月29日(木)  
会場：新日鐵住金・鹿島製鐵所(鹿嶋市)

- 第5回 28年10月27日(木)  
会場：麒麟ビール・取手工場(取手市)

## 経営教育委員会

### 第3期 新任管理者研修を開催

経営教育委員会(委員長 植木誠氏(株)筑波銀行代表取締役会長)は、昨年に引き続き、第3期 新任管理者研修を開催。本年は2回シリーズ(①6月15日(水)、②6月20日(月))で、茨城県産業会館で実施。46名が参加。



今回は「管理者に求められる“リーダーシップ” “部下育成”を徹底して学ぶ」をメインテーマに、2講とも(株)ヤマオコーポレーション代表取締役の鬼澤慎人氏にご指導いただいた。

当研修は今年で3回目を迎えるが、研修の特徴として講師が一方的に説明する講義スタイルでなく、参加者をグループに分けたディスカッション主体で進められる点があげられる。特に同じ立場にある他企業の参加者間で課題を共有し、話し合うスタイルは例年好評いただいている。参加者からのアンケートでは「人を

どの様に動かすか、それには自分も変わらなければならないこと。言葉や行動が相手に与える力の大きさなど、なかなかメモをとらない自分が、今回の研修では細かにメモしました。明日から色々試行錯誤しながらも、前向きに取り組んでいきたいと思えます」、「人が動く理由とそのメカニズムなど、大変わかり易く解説して頂いた点と、今までに参加してきた研修と異なり他社の方々とのディスカッションがメインだったことなど、自分を見つめ直す良い機会となった」といった感想が寄せられた。

## 経営教育委員会

### 助成金活用セミナーを開催

経営教育委員会(委員長 植木誠氏(株)筑波銀行代表取締役会長)は、6月8日(水)、ホテルテラスザガーデンにて助成金活用セミナーを開催し60名が参加。講師には同委員会の副委員長をお務めいただいている社会保険労務士法人葵経営 特定社会保険労務士・経営学修士の皆川雅彦氏に解説いただいた。皆川氏は、過去16年間で助成金申請による支給件数が2,500を数

えるほか、受給成功率が99.5%と非常に高い数値を引き出している。

解説では、厚生労働省が管轄している助成金を中心に、特に中小企業が経営基盤づくりに助成金制度を上手く活用いただけるよう、助成金・補助金の種類から申請～受給に向けたノウハウについて分かり易く解説いただいた。

参加者アンケートでは「助成金の申請手続は、これまで手間のかかる

印象があり敬遠していたが、本日の説明を伺い、自社でも活用を検討してみた」といった感想が多数寄せられた。



## 環境委員会

### 東京ガス(株)千住テクノステーションを見学

環境委員会(委員長 坂井雅紀氏キヤノンエコロジーインダストリー(株)代表取締役社長)、環境研究会(代表幹事 大川泰弘氏(株)リーテム 執行役員)、水戸地区支部(支部長 西村寛氏(株)水戸京成百貨店代表取締役会長)は、5月25日(水)共催事業として、環境見学会



を開催した。見学先として、東京都荒川区に所在する東京ガス(株)千住テクノステーションを訪れた。冒頭、同社より会社概要などについての説明後、各施設を見学した。

最初に、地域全体でエネルギー利用効率を最大化する「千住スマートエネルギーネットワーク」を見学。この施設では、太陽熱やコージェネレーションシステムの廃熱を優先活用する熱源統合制御や、太陽光発電の出力変動をコージェネレーションシステム等の出力制御により、緩和する系統電力安定化の実証を行っている。また、地域熱導管を敷設して、隣接する荒川区立特別養護

老人ホームに熱を融通していること等、社会貢献に寄与している側面についても説明を受けた。

続いて、炎を操る燃焼技術力を体感できる「アス×ラボ」について見学。この施設では、産業用の燃焼技術の開発や燃焼技術の講習会等を行なう施設であり、工業炉やボイラで天然ガスを高度利用する燃焼技術を、さまざまなバーナで実際に天然ガスを燃焼させる等の実演を交えて説明を受けた。

最後に、都市ガスから水素を製造して燃料電池自動車に充填する「千住水素ステーション」を見学。この施設では、燃料電池自動車の実

用化に向け、都市ガスから高効率に水素を製造する技術や車載水素タンクへの水素充填方法の実証などを行っており、今年1月からは一般商用の水素ステーションとして運用を開始されている。水素ステー

ション見学中には、トヨタ自動車の「ミライ（燃料電池自動車）」を参加者全員が試乗し、殆ど無音状態で振動が少ない中での加速性能の高さを実感した。  
参加者からは「未来社会を見据え

た様々なエネルギーの取組みを目の当たりにし、環境に配慮した経営の推進やそれらに付随する様々な技術革新を見聞することができ、環境に優しい都市づくりを学ぶことができた」との感想が寄せられた。

## 青年経営研究会が総会を開催

## 新たな会長に杉崎和彦氏を選出



青年経営研究会（会長 杉崎和彦氏 杉崎計器（株）代表取締役社長）は、6月2日（木）、ホテルテラスザガーデン水戸にて平成28年度総会を開催した。

今回の総会をもって、これまで会長をお務めいただいた磯崎寛也氏（茨城電機工業（株）取締役副社長）が直前会長となり、新たな会長に杉崎和彦氏を選出された。※新役員は右記参照

磯崎直前会長からは「会長職を拝命してから早いもので2年が経過した。会員の皆様に支えられながら任期満了となるこの2年間、会長職を務めさせていただいたことを改めて感謝申し上げたい。振り返れば、私の就任時の活動ビジョンとして“コロナレポート”“シェア”“イノベーション”の3つを掲げ、副会長はじめ各委員会の委員長を中心に、私の意向を踏

まえつつ、従来とは少し視点を変えた事業を開催することができたのではと自負しており大変感慨深い。今後は“直前会長”という立場で、引き続き会を支えて参りたい」と挨拶、続いて杉崎会長からは「磯崎会長より会長職を引き継ぎ、大変な重責を感じているが、会員の皆様のご協力をいただきながら、充実した活動が展開できるようしっかりと任期を全うして参りたい」と挨拶があった。総会終了後に記念講演が併設され、グロービス経営大学院学長の堀義人氏を講師にお招きし「起業家による日本の変革～グロービスとG1の事例により～」と題し、ご講演いただいた。

また講演後の交流懇親会では、茨城県知事の橋本昌氏、愛知県経営者協会青壮年経営者部会直前代表幹事の松岡多加倫氏、茨城県商工会議所青年部連合会の手塚友之会長、茨城県商工会青年部連合会の栗山秀樹会長、茨城県中小企業青年中央会の荒井隆一会長より挨拶いただいたほか、今回の総会で卒業される方々からの挨拶もいただいた後、出席者間にて交流を深め、散会となった。

《新役員》		
会長	杉崎 和彦	杉崎計器（株）代表取締役
副会長	野間 貴雄	（株）野間商店代表取締役
副会長	藤澤 昭彦	（株）つばこーフード代表取締役
副会長	小河原利之	（株）ecocity代表取締役
副会長	栗山 武志	栗山電気（株）代表取締役
直前会長	磯崎 寛也	茨城電機工業（株）取締役副社長
アドバイザー	林 太一	亀印製菓（株）代表取締役
アドバイザー	内田 聡	茨城大学学長特別補佐
幹事長	大澤 健司	（株）サンヨーホーム専務取締役
【交流拡大委員会】		
委員長	木瀬 裕	（株）下妻スポーツ代表取締役
副委員長	増田 貴之	（有）ヘルスケア下妻代表取締役
副委員長	須藤 康之	須藤製糸（株）代表取締役
副委員長	広木 克俊	（一財）安寿苑営業部長
副委員長	塚田 秀紀	（有）茨城西自動車学校代表取締役
副委員長	栗山 秀樹	栗山工業（株）代表取締役
幹事	渡邊 高明	サンネット代表
【研修・外交委員会】		
委員長	中尾 隆友	アセットベストパートナーズ（株）
代表取締役	伊藤 麻夫	（株）アゲル取締役
副委員長	高田 稔美	（株）高田工務店代表取締役専務
副委員長	手塚 敏彦	常総ビル整美（株）専務取締役
副委員長	飯島 洋省	（株）飯島洋省 and HAND 建築設計事務所代表取締役
副委員長	星 栄一	（株）ロケオスタートホールディングス代表取締役
副委員長	根岸 貴史	（株）大塚製作所代表取締役
幹事	佐武 弘道	シンコウ産業（株）代表取締役
【全国大会準備委員会】		
委員長	鈴木 達二	鈴縫工業（株）執行役員経理部長
副委員長	齊藤 佳昭	斉藤菊正造工（株）専務取締役
副委員長	前島 康	（有）カメプ呉服店専務取締役
副委員長	大竹 昌士	（株）フジグリーン茨城専務取締役
副委員長	海野 友洋	（株）ウミノ代表取締役
副委員長	諏訪 部達也	東日本電信電話（株）茨城支店副支店長
副委員長	鈴木 孝昌	（株）セイキョウ代表取締役
幹事	大澤 健司	（株）サンヨーホーム専務取締役
		（幹事長兼任）

## 支部だより

JUL. 2016

Branch office report

### 水戸地区支部

### 平成28年度第1回役員幹事会を開催

水戸地区支部（支部長 西村寛氏（株）水戸京成百貨店 代表取締役会長）は、6月22日（水）経営者協会会議室において、平成28年度第1回役員幹事会（幹事長 梅林富士夫氏（株）ニコン水戸製作所長）を開催した。

西村支部長の挨拶後、主に本年度の支部活動計画などに関する協

議検討がなされた。

本年度の支部活動計画では、地域経済を支える企業と行政との相互理解の促進を図る「行政懇談会」、支部会員相互の懇親、交流を深める「支部総会」などを実施することを確認し、具現化に向けた協議を行った。

また、会員増強運動においても



今年度目標である会員数1,030社の早期達成に向け、水戸地区支部

を中心に会員増加に寄与すべく、積極的に取組んでいくことを確認

した。

## 水戸地区支部

### 水戸地区支部人事労務担当者会議が平成28年度総会を開催



水戸地区支部（支部長 西村寛氏（株）水戸京成百貨店代表取締役社長）の水戸地区支部人事労務担当者会議（代表幹事 川上康郎氏 茨城交通（株）常務執行役員総務部長）は、5月24日（火）茨城県産業会館

研修室において平成28年度総会を開催、昨年度の活動報告および今年度の活動計画、役員体制などについて協議し、全議案の承認を得た。

総会終了後には公開講演会が行われ、（株）チャックスファミリー代表取締役の安孫子薫氏より「ディズニーパークの現場力～すべてはゲストのハピネスのために～」と題し、ご講演いただき50名が聴講した。

安孫子氏は、東京ディズニーランド創業時から美観の追求・ゴミ減量化・安全確保・アトラクショ

ン運営・ゲストサービス・広告戦略などのパーク運営全般の指揮を執られ、講演では、改善改革に取り組んできたエピソードや現場力向上における様々な事例について、分かり易くお話いただいた。

参加者からは、「自社の人材育成のため、すぐに取り入れたい」「お客さまの満足度を高めるための心構えとして、あらゆる業種に当てはまる」といった前向きな感想が寄せられた。

講演会終了後には、講師を交えた懇親会を開催し、メンバー相互の親睦を深め散会した。

## 鹿行地区支部

### アンガーマネジメント～怒りと向き合い、組織の質を高める～ 鹿行地区支部労働問題研究会が平成28年度総会を開催

鹿行地区支部（支部長 木村真人氏 新日鐵住金（株）鹿島製鐵所 副所長）の鹿行地区支部労働問題研究会（座長 石田晃康氏 新日鐵住金（株）鹿島製鐵所 労政人事室長）は、6月22日（水）鹿島セントラルホテルにおいて平成28年度総会を開催し、今年度の活動計画案、役員体制などについて協議し、承認を受けて議事が終了した。

総会終了後には公開講演会が行われ、（一社）日本アンガーマネジメント協会 岡田有加氏より「アンガーマネジメント～怒りと向き合い、

組織の質を高める～」と題するテーマで26名が聴講した。

岡田氏からは、「怒りの連鎖とは、会社内だけにとどまらず、国、家族、更には子ども社会にも影響を及ぼす。多くの人は、怒りとは何か、をいまひとつ理解しきれていない。薔薇という花は即時想像できても、薔薇を漢字ではなかなか書けない。このような状況と、怒り感情は良く似ている。今一度、怒り感情を整理し、自らが引き起こす怒りの連鎖を引き止めていただきたい。」など、解説をいただいた。



講演会終了後には、講師を交えて懇親会を開催し、メンバー相互の親睦を深め散会した。

## マナーアップ&クレーム対応セミナーを開催



当協会は、全支部共通で若手社員の方々を対象とした「マナーアップ&クレーム対応セミナー」を6月7日（火）茨城県産業会館にて開催し、合計41名が参加した。

本セミナーでは、当協会の土浦・

石岡・つくば地区支部の会員であり、人財教育やサービスレベル調査を得意とする（株）EMMY（エミー）代表取締役の渡辺満枝氏を講師としてお招きした。

研修内容では、挨拶・姿勢・服装・身嗜み・言葉遣いなどの一般的なマナーに加えて、電話対応・来客対応・案内誘導の仕方・訪問マナー・名刺交換・お茶の出し方・席次などの多種多様なビジネスマナーを、ロールプレイやグループディスカッションを通して行った。また、実際にクレームが起きた場合に使用したい言葉と使ってはいけない言

葉など、クレーム対応の仕方についても指導いただいた。

受講者からの意見（アンケートより抜粋）として「社内のマナー研修に展開すべき事項を教示いただき、悪質なクレームへの対応について、参考となる対応を得られた」「やるべきことにプラスして、やってはいけないことも例に挙げていただいたので、気をつけるべき点が非常にわかりやすかった。接客（来客）への不安感が、セミナー参加前より少なくなり、数多くのことを学び良い機会となった」などの意見が寄せられた。

# 『2016会員増強運動』の状況

## ～6月純増6社、安定的に伸長。会員数1,011社!～

会員の状況（6月30日現在）

項目	支部	県北	日立	常陸・那珂	水戸	土浦・石岡 つくば	取手・ 龍ヶ崎	県西	古河・坂東	鹿行	合計
27年度末会員数		40	103	95	282	161	69	75	54	102	981
入会数		1		3	6	10	3	6	1	5	37
退会数					1	3	1			2	7
会員数		41	103	98	289	168	71	81	55	105	1,011
									前年度比		30

平成28年度目標 (第7次中期運営要綱目標)	1,030 (1,000)
---------------------------	------------------

目標比	△19 (11)
-----	-------------

## 新入会員紹介

### 株式会社アビリティィ

■代表取締役 中庭 忠



**Data**  
所在地/水戸市五軒町1-3-7  
マツバラビル3F  
TEL 029-232-3833  
FAX 029-232-3834  
業種/人材派遣業、人材紹介業  
従業員/9名

Appeal point

平成13年の創業以来、茨城県を中心に人材派遣業を営んでおり、製造派遣、一般事務・販売員等の派遣を行っております。また、外国人技能実習生受入事業も行っており、ベトナムや中国、インドネシアからの実習生を紹介しております。慢性的な人材不足という問題を抱えている昨今、その問題を解決し、皆様のお力になれるよう今後も努力してまいります。

### 株式会社東洋ドリル

■代表取締役 菅野 文夫



**Data**  
所在地/埼玉県草加市柿木町1796  
TEL 048-930-6311  
FAX 048-930-6312  
業種/切削工具の製造販売  
従業員/15名

Appeal point

株式会社東洋ドリルは複合切削工具のパイオニアとして、切削加工に用いられるドリル・エンドミル・リーマ・カッター等、規格外の工具を小ロットから短納期で受注生産により製作しています。当社では切削加工に精通した営業スタッフがユーザーニーズに添った設計図面を作成し、お客様に納得いただける工具を提供しています。また、工業技術センターや大学と連携し、製品の試験研究開発等にも力を注いでいます。

## 常総市の災害体験の記録冊子の発行にご協力を

茨城NPOセンター・コモンズ代表理事 横田 能洋

昨年9月の関東・東北豪雨から10ヶ月が経ちました。いまだに家に帰れない人、家の改修が不十分で2階暮らしの人、掃除はたけれど諦めて解体しようとする人が多くいます。

私たちはたすけあいセンター「JUNTOS」をつくり、一人一人の家の悩みに寄り添う活動を続けています。このように被災はまだ続いているのですが、多くの人はずれを忘れていて、今年も各地で災害が起り、避難所運営にしても常総の時と同じような問題が繰り返されています。私たちは、常総の人々の経験を記録に残し、常総の教訓が防災や減災に生かされるようにすること、本を通じて被災した人と応援する人の想いをつなげるために、そのために、災害から1年経って本を出版することにしました。

### ▼この出版プロジェクトで実現したいこと

水害から数ヶ月経った頃、電気毛布を届けた方々に、自分が経験したことや今の想いを手紙に書きませんかと呼びかけ

てたところ、110世帯からメッセージが届きました。そこには、「夜中に突然水が入ってきた」「避難所の統合で4回も移動した」「ボランティアのおかげで前を向けた」「ペットを連れて逃げられなかった」「辛い気持ちを周りに話せない」など様々な被災の状況、避難生活と当時の心境が綴られていました。その内容と当時のまちな写真、それが今どうなっているか撮り直した写真を掲載した本を千冊作成します。

そして、手紙を書ってくれた方、支援に来てくれた方々、常総市や周辺の学校、図書館、公共施設、これから被災するかもしれない全国の方に読んでいただけるよう届けていきます。

被災した人の経験や想いが誰かに伝わることで、「私だけではない」、「わかっていてくれる人がいる」と思えば、元の暮らしを取り戻そうという力が湧いてくると信じます。この本を通じて様々な状況や想いが伝われば、住民の間にある温度差、心の溝が少しずつ埋まり、共にまちを復興しようとい

う機運をつくっていくことができるかと信じます。それによって、まちを去る人が少しでも減り、市外に出ていかざるを得なかった人が、自分もまた常総市に戻ろうという動きにつながっていけばと願っています。それが個人事業の廃業を食い止めることにもなります。

今回は、クラウドファンディングという方法を本の印刷費をまかなうことにしました。クラウドファンディングとは、出版、イベント、製品化などの際にインターネット上で一定期間資金提供を募る方法です。寄付とやや異なるのは、リターンが設定されていることです。私たちの本の出版の場合は、完成した本をお送りするほか、金額に応じて、常総市の視察ツアーチケットなどが選べるようになっていました。9月2日までに「キャンプファイヤー」というサイト (<https://camp-fire.jp>) で100万円を集めたいと思っています。ご協力、ご紹介くださいますようお願いいたします。



んが、長い歴史の中で容認されたものや業界内だけで通用する言葉があります。符牒とは、価格や等級を販売者間で仲間内の言葉で伝える方式です。

符牒には、紙片に暗号で記入する文字符牒、口頭で隠語を伝える口頭符牒、手振りで伝える手振り符牒があります。寿司職人が帳場に金額を伝える口頭の隠語は符牒です。最近では、回転寿司などでは正札による価格表示が通常ですが、特性に合わせた呼び名あるいは単位を知っておくことも専門性を形成するうえでは必要なことです。

アイウエオ順に品物の単位を一覧にしておきました。さて、どの程度、知っていますか。

アイロン	一挺(いっちょう)	鏡	一面	肴	一尾一匹一籠	たくわん	一切一本	縄	一条一把一束一本
烏賊(蛸)	一杯 一本	機械	一台一基	証書	一枚一通	注文書	一通一本	荷物	一荷(いっか) 一駄 一籠(ひとこり) 一籠包(ひとこんぼう)
植木	一株(ひとかぶ)	草花	一把(いちわ) 一束一鉢	硯(すずり)	一面	机	一脚一前(いちぜん)	縫針	一包(ひとつづみ) (二十五本) 一びき (五十本)
海老	一匹一折(ひとおり)	下駄	一足片足	背広	一着一揃	電車	一台一輛	ネクタイ	一本一掛(ひとかけ)
帯	一条 一本 一筋(ひとすじ)	洋傘(こうもり)	一本一張(ひとはり)	素麺	一把一杯一箱	豆腐	一丁	海苔	一枚一帖(十枚) 一罐

箸	一揃(ひとそろえ) 一具(ひとすえ) 一膳一本一束	巻物	一卷一軸一端(いったん) (布) 一本	社(やしる)	一座一字	薙(らつきょう)	一粒一瓶 一壺(ひとつぼ)	和歌	一首
ピアノ	一台	蜜柑	一箱一個	優勝旗	一本 一旗(いちりゅう)	履歴書	一通一枚		
葡萄(ぶどう)	一粒一房	麦	一キロ一俵一粒	羊羹	一棹(ひとさお) 一本一切れ一箱	蓮根(れんこん)	一本 一節		
部屋	一間(ひとま) 一室	飯	一杯一膳一人前			楼門(ろうもん)	一門		
包丁	一丁一柄(いっぺい) 一本	餅	一団(いちだん) 一枚 一重(ひとかさね)						

単位を振った表現があります。「九里より美味しい一三里」、これは、栗を九里に見立てて、江戸と川越の距離である一三里を用いて、川越の特産物が栗より美味しいと表現したものです。川越はかつて芋の名産地でしたから栗より美味しい川越の芋というわけです。

### 8月の動機づけスピーチ

責任について考えてみましょう。責任の英訳は、charge、liability、responsibility などです。Charge は、請求する、つけで買う、告発するなどですが、そもそもは、荷馬車に荷を積むということが原義であり、入れ物を満たし、何かに対してなんらかの負荷をかけることです。Liability は、法律上の意味合いが強く、例えば支払いに関わる責任です。Responsibility は、結果に対して負う責めの意味合いです。

責任とは、事や人に関わる意識あつてのものです。つまり当事者意識あつての責任です。傍観者は責任を回避するゆえの用語です。責任の追及をすり抜ける人物が傍観者です。

西堀榮三郎氏(にしほり えいざぶろう) (1903~1989) は、南極から世界の屋根ヒマラヤの高峰にまで地理的探検家として著名です。「雪山讃歌」の作詞家でもあります。それどころか、科学者あるいは技術者として品質管理、原子力、海洋いずれの分野においても実績を残しています。「皆、違うからいい。異質だからいい」、「実践こそが一番大事」、「後輩や部下にチャンスを与えることが一番のプレゼント」などという言葉がそうですが、西堀榮三郎氏の言葉には、責任とは何かを考えるきっかけになるのではないのでしょうか。

#### ①決心する

新しいことをやろうと決心する前に、こまごまと調査するほど、やめておいたほうが良いという結果が出る。

#### ②調査せよ

石橋を叩いて安全を確認してから決心しようと思ったら、おそらく永久に石橋は渡れまい。やると決めて、どうしたらできるのかを調査せよ。

#### ③やり直せ

火事ぐらいでくじけるな。失敗したら、またやり直せばいい。

#### ④向上を求める

人にとって最も恐ろしいのは、惰性で日を送ることである。向上心があれば、飽きることがない。仕事・生活の中に、向上の道を残さねばならない。向上を求めねばならない。

#### ⑤育てる

人材を育てる方法はただ一つ。仕事をさせ、成功させることである。成功経験が人を育て、さらに大きな仕事をさせる。チャンスを逃がすな。まず決断せよ。石橋を叩くのはそれからだ。

#### ⑥諦めない

とにかくやってみなはれ。やる前から諦める奴は、一番つまらん人間だ。

### 県内に学ぶスピーチ

マグロの養殖では近畿大学が実績を挙げていますが、チョウザメ養殖も成功裡に推移しています。チョウザメ養殖は、筑波から始まっています。フジキン(大阪市北区)の最高技術顧問だった西堀榮三郎氏が「フジキンのバルブ技術を使えばチョウザメの養殖ができるかもしれない」と経営に勧めたのがきっかけだったそうです。フジキンがチョウザメの養殖事業に乗り出したのは平成元年です。つくば市の研究拠点にプロジェクトがスタートしました。キャビアは、チョウザメの卵で世界三大珍味の一つです。フジキンは、ドラマ「下町ロケット」の撮影に協力したことでも知られる大阪の精密バルブメーカーです。バルブ技術を駆使して独自の養殖施設を開発し、民間企業として初めて国産キャビアを生産しました。

キャビアはロシア産が有名で、「黒い宝石」と呼ばれ高値で取引されています。チョウザメは乱獲されて個体数が減少しており、絶滅の恐れからワシントン条約で国際取引が制限されていますが、わが国では、宮崎県や島根県などで養殖事業が立ち上がり、国産キャビアの輸出は解禁されています。

西堀榮三郎氏の言葉に管理職の役割を述べたものがあります。「管理者は、休んでいる部下の仕事を部下の立場で担当しなければならないのです。管理の仕事は勤務時間が終わってから行えばいいのです」

セミナー名	日 時	テーマ・内容	講 師	会 場
第5回 第一種・第二種衛生管理者受験のための対策講座	8月2日(火)～ 8月3日(水) 10:00～17:00  ※第二種の方は、2日目13:00に終了  第一種 25,380円 第二種 23,220円	(1日目) ・出題傾向分析と合格学習法 ・関係法令(労働安全衛生法&労働基準法) ・理解度テストと解説 ・労働衛生  (2日目) ・理解度テストと解説(労働衛生&労働生理&有害業務) ※有害業務は、第二種の方は対象外	(株)ウェルネット 専任講師 柴田 珠美氏	水戸 プラザホテル
第3回営業社員セミナー	①8月18日(木) ②8月24日(水) 9:30～16:30 全講 14,000円 単講 8,000円	①提案力向上～商品・サービスの価値を伝える力 ②新規開拓・飛込み営業の極意～モチベーションアップの法則	コンサルタント  浦上 俊司氏	ホテル グランド東雲
第15期マネジメントマスターコース	①9月2日(金) ②9月9日(金) ③9月16日(金) ④9月28日(水) 13:30～17:00 全講 28,000円 単講 8,000円	①役員は変革しなければならない ②問題社員の個別対処法および問題社員を出さない管理法 ③BS、PL&有価証券報告書を読み解く ④実録と実務 私実践した役員の仕事及び経営改革	①、② (株)ケーツーマネジメント代表 葛田 一雄氏  ③ 公認会計士・税理士 松下 芳男氏  ④ RE-Engineering Partners 代表取締役社長 稲田 将人氏	茨城県 産業会館
第6回ヒューマンエラー防止セミナー	10月28日(金) 9:30～17:00 7,000円	交通心理学や産業行動学を活用し、重大事故を防ぐポイント	関西大学社会安全学部社会安全研究科教授  中村隆宏氏	新日鐵住金株式会社鹿島人材育成センター

問合せ 一般社団法人 茨城県経営者協会  
〒310-0801 水戸市桜川2丁目2番35号 茨城県産業会館11階  
TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109  
ホームページ <http://www.ikk.or.jp> Eメール [info@ikk.or.jp](mailto:info@ikk.or.jp)



## 県内5エリアで高校の進路指導の先生方との懇談&名刺交換会を開催

例年、茨城県産業教育振興会と経営者協会の後援によって実施されている「産学懇談会・名刺交換会」が本年も県内5エリアで開催された。6月21日



(火)の常陸・那珂水戸エリア、鹿行エリアを皮切りに、県北と県南エリアが6月28日(火)、県西エリアが6月29日(水)に実施された。同事業は、来春に卒業する高校生の採用を検討している企業の人事採用担当者と、県内高校の進路指導の先生方が一堂に会し、企業の採用計画や就職希望生徒の希望職種等について情報交換されるもの。ここ数年は、参加企業数の増加傾向が見受けられており、本年も採用意欲の高い企業が集い、会場は熱気に包まれた。

心を込めて、信頼できるカーライフ  
茨城トヨタ

# Esquire



エスクエア

## 茨城トヨタ自動車株式会社

水戸市千波町1887 〒310-0851  
TEL 0120-090110  
<http://www.nakama-online.jp/>

Drive Your Dreams. 人、社会、地球の新しい未来へ。



心に寄り添うおもてなし  
それはカスミのDNA  
私たちの「いいね!」を  
未来へつなごう

株式会社 カスミ

〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1 TEL.029-850-1850

<http://www.kasumi.co.jp/>

# KASUMI



カスミ公式フェイスブックページ



<http://www.facebook.com/kasumi.fanpage>

**HITACHI**  
Inspire the Next



## 次の時代に、新しい風を吹き込んでいきます。

時代はいま、新しい息吹を求めて、大きく動きはじめています。

今日を生きる人々がいつも元気でいられるように、明日を生きる人々がいつもいきいきとしていられるように。

日立グループは、人に、社会に、次の時代に新しい風を吹き込み、豊かな暮らしとよりよい社会の実現をめざします。

日立の樹オンライン [www.hitachinoki.net](http://www.hitachinoki.net)

株式会社 日立製作所 日立金属株式会社 日立化成株式会社 日立建機株式会社 日立工機株式会社  
株式会社日立ハイテクノロジーズ 日立アプライアンス株式会社 日立オートモティブシステムズ株式会社



いっしょに

未来を

創ります。

ひとの数だけ、

笑顔があります。

悩みがあります。

夢があります。

このまちのみなさまと、

共に笑い、共に悩み、

共に夢をかなえる

存在でありたい。

ベストパートナーバンク

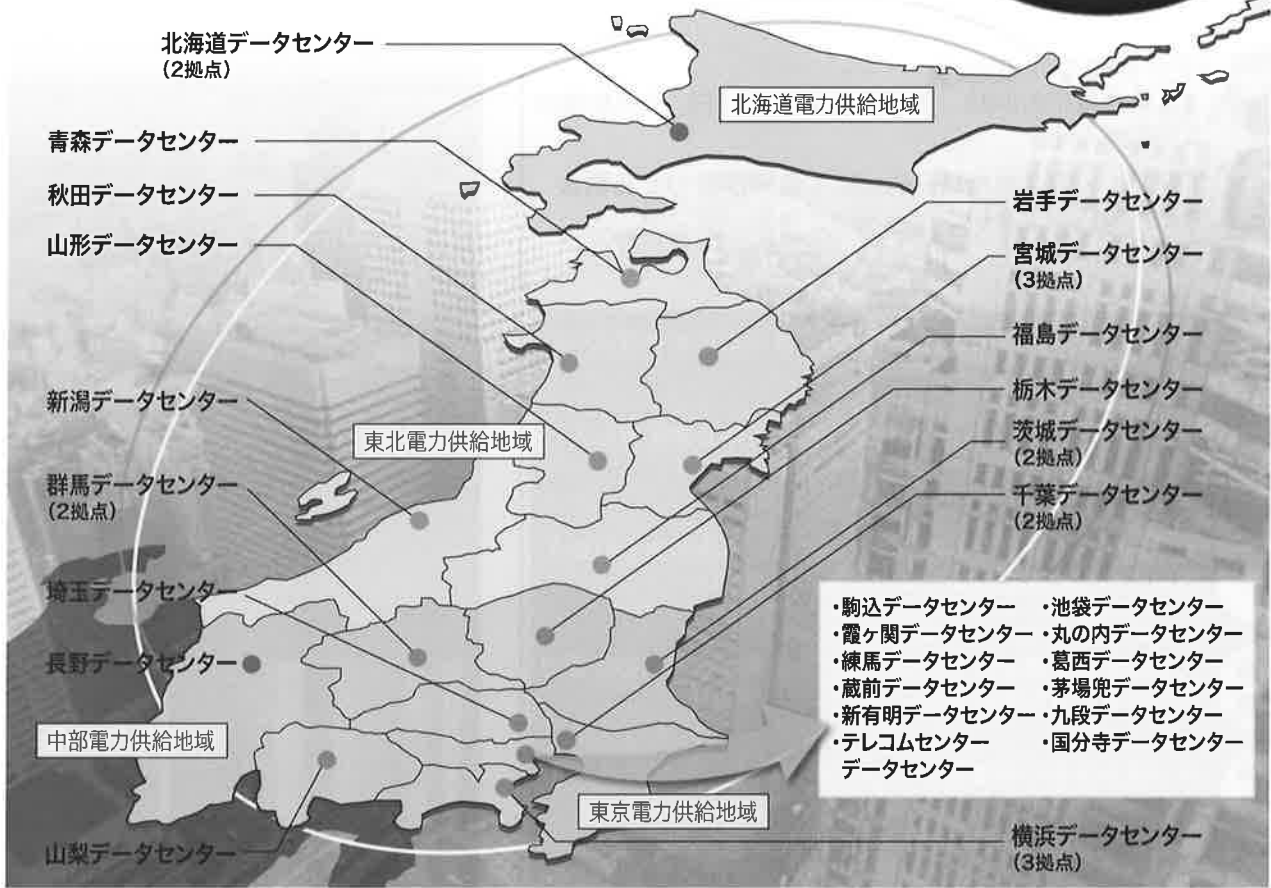
常陽銀行



# NTT東日本は、東日本エリアの全都道県で、データセンターを1拠点以上提供しています。

17都道県36拠点のデータセンターが、ご希望の地域での運用から、遠隔拠点へのバックアップまで、幅広くサポートいたします。

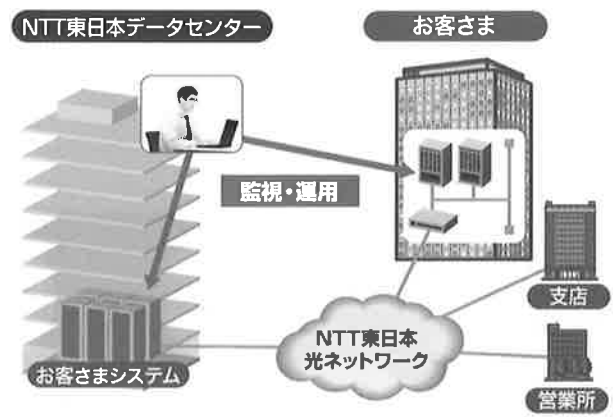
**近場での運用から遠隔まで、ご希望の地域を選択可能!**



平成28年5月現在

## NTT東日本データセンター 信頼のポイント

- 東日本エリア全都道県に1拠点以上を設置&好立地
- 無停電装置、地震対策、入退室管理など安全性の高い施設
- 通信インフラで培ったNTT東日本の運用ノウハウ
- 保守・運用からセキュリティ対策まで24時間365日対応  
※一部非対応のデータセンターがあります。お問い合わせください。
- SOC (Security Operation Center) による強固なセキュリティ運用
- NTT東日本の光ネットワークによるセキュアなアクセス環境



**データセンターをご検討の際は、ぜひ一度NTT東日本までお問い合わせください!**

NTT東日本データセンター

## 経営労務相談(無料)のご案内

当協会では経営労務相談の機能を強化し、会員企業様が抱える経営課題の解決に向けたサポート体制を整えております。

協会の顧問弁護士、社会保険労務士、税理士、経営コンサルタント等の各分野のエキスパートが様々な経営課題の解決に向けたアドバイスを致します。

**開催日** 毎週木曜日 ①10:00~12:00  
(祝日は除く) ②14:00~16:00

**会場** 経営者協会・相談室  
(水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11F) 水戸駅南口より徒歩5分。

**申込方法** 下記TEL・FAXまたはE-mailにて各開催日の2日前までにお申込み下さい。

**賃金関係** 未払い残業代を請求されたがどのように対応すればよいのか?

**労働組合** 従業員の一人が加盟した労働組合から団体交渉を申し入れられた。交渉にどのように向かえばよいのか?

**助成金制度** 人員整理を回避するためにはどのような方法があるのか? 活用できる助成金制度について教えて欲しい。

**人事労務** 人事制度の変更を行うとしたが、従業員から不利益変更ではないかと訴えがあった。

**精神疾病** メンタル不全の従業員がトラブルを起こしたがどのように対応すべきか?

**その他** 事業承継の問題、資金繰りの問題、経営に関するこの課題全般の悩みについて。

人事労務相談室  
が総合窓口  
(ワンストップ)

課題解決に  
最適な専門家を  
ご紹介

協会・顧問弁護士  
清水謙弁護士  
大和田一雄弁護士

社会保険労務士

税理士

経営  
コンサルタント

その他  
各専門家

お問い合わせ:一般社団法人茨城県経営者協会 事務局(後藤)  
TEL:029-221-5301 FAX:029-224-1109  
E-mail gotou@ikk.or.jp